2014-2015 年度今治ロータリークラブ週報 No.43

第 ４３ 回 例 会 報 告（5月２８日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５３名　・出席数　３７名　・欠席数　１６名
・当日出席率　７５．５５％　・前々回修正出席率　１００％
＜欠席会員＞日野、平田、冠、木村、森岡、村上(裕)、西本、岡本、尾関、重松、竹田
〔免除会員〕青野(明)、原田、檜垣(巧)、宮本、高木
<5/17 欠席補填>(5/19 今治南)阿部、青野(淳)、原、檜垣(賢)、檜垣(直)、檜垣(俊)、平田、吉良、小堀、河野、久米、桑森
松木、村上(修)、西本、尾越、岡本、大河内、大澤、尾関、重松、田中、竹田、渡辺、山本、矢野、吉武

◇ボホール・サチン・アショークさんスピーチ：インド出身で 3 年前に来日、愛媛大の農学部博士課程 2 年です。研究テーマは「ウイルスと植物」で、萎黄（いおう）病における植物の免疫の役割を研究しています。

◇会長報告・高木会員より、開院記念のコスモスの種を頂きました。

◇幹事報告・6 月 25 日(木)18 時 30 分より、今治国際ホテル松泉亭にて最終夜間例会を開催します。
・次年度クラブ計画書名簿作成にあたり、役職名・連絡先等、訂正・変更がございましたら、事務局までご連絡下さい。
・6 月のロータリーレートは 1 ドル 118 円です。

◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・渡辺易廣会員：63 歳です。若いつもりでも、鏡を見るとそれ以上。1 学年下の家内が還暦を迎えた時から子供にお年玉をもらうようになり、東京に行くと食事も何も娘持ちです。▼久米操会員：55 歳になります。生まれた 1960 年は日本が高度成長へ歩み始めた時期。「家付きカー付き婆抜き」が流行語でした。来年度は SAA として会長を支えていきます。▼吉武誠治会員：(51 歳）昨年のスピーチで「酒をやめる」と宣言した。順調に回復しています。引き続き禁酒し、高 3 の息子の野球の応援を続けますが、それだと夏以降やるべきことが何もなくなる。いい話があれば教えてください。

ライラセミナー報告

◆阿部真弓委員長：5月21日から香川県土庄町余島で開かれたライラ（青少年育成）セミナーにカウンセラーとして参加しました。3泊4日、自由時間なし。50人の受講生を4班に分け、それぞれに父母役のカウンセラーがついて、班ごとに行動する。お風呂も一緒。ストレスで体調を崩す受講生も出てきます。▼初日は開校式のあとパーティーで親睦を深め、夜はエンドレスで語り合う。2日目は生命倫理など大学レベルの講義や、1時間誰とも言葉を交わさない思索の時間、レクレーションなどがあり班の意識を高めていく。そして「リーダーに求められる人間力とは」のお題が出て、翌日の発表に向けて討議がスタート。うちの班は午前3時半までかけて発表用のとりのこ用紙を仕上げた。▼3日目のフォーラムで各班代表者が発表しました。夜は酒を飲みながらおしゃべり。テレビもなく究極のコミュニケーション能力が求められます。最終日は最後の講義を受けて昼食のあと解散。結束が高まったことを実感しました。

◆寺尾智子さん：阿部さんから声を掛けられ参加しました。セミナーのテーマは「いのち」。遺伝子学の講義では、障がい児が生まれるまでの過程、現在の妊娠検査法などに興味が持てた。二つ目の講義は「大変な時には『長』と名の付く人のケアが大切」という話が頭に残っている。阪神淡路大震災の時、重責で自殺した人がいたと聞いて、責任者は自分が思う以上に心労があるのだろうと再認識した。そのほか、いまの日本は道徳教育がおろそかになっているとの講義が印象的だった。▼発表ではリーダーに求められる資質として、①ぶれない人　②目標をずっと指し示せる人　③懐の深い人　④共存しながら周りを見守って育てられる人―に意見を集約した。セミナーに参加して、見た目で相手を判断しない、自己完結せずに相手に質問をぶつけることに気をつけなければいけないと学んだ。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

＜ゲスト＞　米山記念奨学生　ボホール、サチン　アショーク様
寺尾鉄工所　寺尾　智子様

次 回 例 会（6月４日）

【　「小さな奉仕賞」表彰式　】

＜会員誕生日祝＞　矢野　暢生氏（6/5）
＜結婚記念日祝＞　渡辺　易廣氏（6/10）
＜入会記念日祝＞　松木　徹夫氏（6/4）　渡邊　道信氏（6/4）　岡本　康利氏（6/6）

〔　俥屋　〕